

○周南市農業委員会の委員の選任に関する規則

令和5年1月17日規則第1号

周南市農業委員会の委員の選任に関する規則

周南市農業委員会の委員の選任に関する規則（平成29年周南市規則第43号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規則は、周南市農業委員会（以下「委員会」という。）の委員（以下「農業委員」という。）の選任の手續等について、農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号。以下「法」という。）及び農業委員会等に関する法律施行規則（昭和26年農林省令第23号。以下「省令」という。）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

（推薦の求め及び募集の方法）

第2条 法第9条第1項に定める農業委員の候補者の推薦の求め及び募集（以下「推薦の求め及び募集」という。）は、次に掲げる方法によるものとする。

- （1） 農業者その他の関係者からの推薦（以下「個人推薦」という。）
- （2） 農業者が組織する団体その他の団体からの推薦（以下「団体推薦」という。）
- （3） 一般募集

（被推薦者及び応募者の資格）

第3条 農業委員の候補者として推薦を受ける者（以下「被推薦者」という。）及び農業委員の候補者の募集に応募する者（以下「応募者」という。）は、農業に関する識見を有し、法第6条第2項に規定する農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の委員会の所掌に属する事項に関しその職務を適切に行うことができる者とする。ただし、次のいずれかに該当する者は除く。

- （1） 法第8条第4項各号のいずれかに該当する者
- （2） 周南市暴力団排除条例（平成23年周南市条例第23号）第2条第1号に規定する暴力団若しくは同条第2号に規定する暴力団員又はこれらと密接な関係を有する者

（推薦の求め及び募集の手續）

第4条 個人推薦をしようとする農業者その他の関係者の代表者は、農業者その他の関係者3人以上が連名した農業委員候補者推薦書（個人推薦用）（別記様式第1号）

を市長に提出するものとする。

- 2 団体推薦をしようとする農業者が組織する団体その他の団体の代表者は、農業委員候補者推薦書（団体推薦用）（別記様式第2号）を市長に提出するものとする。
- 3 一般募集に応募しようとする者は、農業委員候補者応募申込書（別記様式第3号）を市長に提出するものとする。

（推薦の求め及び募集の周知及び期間）

第5条 市長は、推薦の求め及び募集の期間、推薦又は応募の書面の提出方法その他必要な事項を公表した上で推薦の求め及び募集を行うものとする。

- 2 市長は、推薦の求め及び募集に当たっては、次に掲げる方法により、農業者、農業者が組織する団体その他関係者への周知に努めるものとする。
 - （1） 担当窓口における閲覧及び配布
 - （2） 市広報及び市ホームページへの掲載
 - （3） 前2号に掲げるもののほか、市長が適当と認める方法
- 3 推薦の求め及び募集の期間は、おおむね1月とする。
- 4 前項の期間は、市長が必要と認めるときは、これを延長することができる。

（被推薦者及び応募者の公表）

第6条 市長は、法第9条第2項及び省令第6条の規定により、被推薦者及び応募者に関する情報を、推薦の求め及び募集の期間の中間及び終了後に遅滞なく、担当窓口及び市ホームページにおいて公表するものとする。

（農業委員候補者の選定）

第7条 市長は、第3条に規定する資格要件を全て満たした被推薦者及び応募者の中から農業委員候補者を選定する場合（被推薦者及び応募者の人数が農業委員候補者の定数内である場合を含む。）は、選定過程の公正性及び透明性を確保するため、周南市農業委員会委員候補者選考委員会設置要綱（平成29年周南市要綱第5号の3）に規定する周南市農業委員会委員候補者選考委員会（以下「選考委員会」という。）に対し、農業委員候補者の選考について意見を求めるものとする。

（農業委員の任命）

第8条 市長は、選考委員会の意見を受けて農業委員候補者を決定し、法第8条第1項の規定により市議会の同意を得て、農業委員として任命するものとする。

（農業委員に欠員が生じた場合の補充）

第9条 市長は、罷免、失職、辞任等により農業委員の欠員が生じた場合において、委員会の業務に支障が生じるおそれがあると認めるときは、この規則に定める手続に基づき、農業委員を補充するものとする。

2 市長は、前項に規定する農業委員の欠員が定数の6分の1を超えた場合は、この規則に定める手続に基づき、速やかに農業委員を補充しなければならない。

(その他)

第10条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。ただし、第9条の規定は、公布の日後最初に行われる農業委員の任命の日から施行する。

(経過措置)

2 前項の規定による第9条の規定の施行の日前の農業委員に欠員が生じた場合の補充については、なお従前の例による。

附 則 (令和7年3月24日規則第11号)

この規則は、令和7年6月1日から施行する。

別記様式第1号（第4条関係）

農業委員候補者推薦書（個人推薦用）

年 月 日

（宛先）周南市長

周南市農業委員会の農業委員候補者として次の者を推薦します。

1 推薦を受ける者

ふりがな 氏 名		生年月日		年	月	日	
		性別	男・女	年齢	満	歳	
住 所		〒					
電話番号		(固定電話)		(携帯電話)			
職 業							
最終学歴		(年 月卒業)					
経 歴	職 歴	在職期間			職名・役職名等		
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
歴	地 域 活 動 の 取 組	取組期間			取組内容・役職名等		
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
農業経営 の 状 況	経営の有無	有 ・ 無		営農年数	年		
	営農類型 (該当に○)	水稻・麦・露地野菜・施設野菜・果樹・花き・畜産・その他 主な経営作物 ()					
	経営面積・ 飼養頭数等	田 (ไร่) / 畑 (ไร่) / その他 (. ไร่) 飼養頭数 (. 頭 / . 頭)					
認定農業者等の別		認定農業者等である・認定農業者等でない・認定申請中					
推進委員への推薦状況		推薦をしている。 ・ 推薦をしていない。					

2 推薦を受ける者の抱負等

農業委員となった場合の抱負

農業委員の職務で最も重要と考えること。

持っている資格や得意な農業分野など、アピールできること。

3 推薦を受ける者の同意

(宛先) 周南市長

- (1) 私は、周南市長が任命する周南市農業委員会の農業委員の候補者の推薦を受けることについて同意します。
- (2) 私は、破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者、拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者、暴力団若しくは暴力団員又はこれらと密接な関係を有する者に該当しないことを、官公署に照会することについて同意します。
- (3) 私は、農地法（昭和 27 年法律第 229 号）その他農業に関する法令に違反していないことを、関係機関に確認することについて同意します。
- (4) 私は、推薦書に記載された農業経営の状況、資格の有無等について確認を行うため、必要に応じて関係機関等に照会することについて同意します。
- (5) 私は、農業委員会等に関する法律（昭和 26 年法律第 88 号）第 9 条第 2 項の規定により、この推薦に関する情報を公表することに同意します。

年 月 日

氏名

(注)

注 氏名を自署しない場合は、記名押印をすること。

4 推薦をする者（3人の連名で記入すること。）

ふりがな 代表者の 氏 名	(注)	職 業				
		性別	男・女	年 齢	満	歳
代表者の 住 所	〒					
代表者の 電話番号	(固定電話)			(携帯電話)		
ふりがな 氏 名	(注)	職 業				
		性別	男・女	年 齢	満	歳
住 所	〒					
電話番号	(固定電話)			(携帯電話)		
ふりがな 氏 名	(注)	職 業				
		性別	男・女	年 齢	満	歳
住 所	〒					
電話番号	(固定電話)			(携帯電話)		

注 氏名を自署しない場合は、記名押印をすること。

5 推薦の理由

--

農業委員候補者推薦書（団体推薦用）

年 月 日

（宛先）周南市長

周南市農業委員会の農業委員候補者として次の者を推薦します。

1 推薦を受ける者

ふりがな 氏 名		生年月日		年	月	日	
		性別	男・女	年齢	満	歳	
住 所		〒					
電話番号		(固定電話)		(携帯電話)			
職 業							
最終学歴		(年 月卒業)					
経 歴	職 歴	在職期間			職名・役職名等		
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
歴	地域活動の取組	取組期間			取組内容・役職名等		
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
農業経営の状況	経営の有無	有 ・ 無		営農年数	年		
	営農類型 (該当に○)	水稻・麦・露地野菜・施設野菜・果樹・花き・畜産・その他 主な経営作物 ()					
	経営面積・ 飼養頭数等	田 (㎡) / 畑 (㎡) / その他 (. ㎡) 飼養頭数 (. 頭 / . 頭)					
認定農業者等の別		認定農業者等である・認定農業者等でない・認定申請中					
推進委員への推薦状況		推薦をしている。 ・ 推薦をしていない。					

2 推薦を受ける者の抱負等

農業委員となった場合の抱負

農業委員の職務で最も重要と考えること。

持っている資格や得意な農業分野など、アピールできること。

3 推薦を受ける者の同意

(宛先) 周南市長

- (1) 私は、周南市長が任命する周南市農業委員会の農業委員の候補者の推薦を受けることについて同意します。
- (2) 私は、破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者、拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者、暴力団若しくは暴力団員又はこれらと密接な関係を有する者に該当しないことを、官公署に照会することについて同意します。
- (3) 私は、農地法（昭和 27 年法律第 229 号）その他農業に関する法令に違反していないことを、関係機関に確認することについて同意します。
- (4) 私は、推薦書に記載された農業経営の状況、資格の有無等について確認を行うため、必要に応じて関係機関等に照会することについて同意します。
- (5) 私は、農業委員会等に関する法律（昭和 26 年法律第 88 号）第 9 条第 2 項の規定により、この推薦に関する情報を公表することに同意します。

年 月 日

氏名

(注)

注 氏名を自署しない場合は、記名押印をすること。

別記様式第3号（第4条関係）

農業委員候補者応募申込書

年 月 日

（宛先）周南市長

周南市農業委員会の農業委員候補者として次のとおり応募します。

1 応募する者

ふりがな 氏 名	(注)		生年月日	年	月	日	
			性別	男・女	年齢	満 歳	
住 所	〒						
電話番号	(固定電話)			(携帯電話)			
職 業							
最終学歴	(年 月卒業)						
経 歴	職 歴	在職期間			職名・役職名等		
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
歴	地 域 活 動 の 取 組	取組期間			取組内容・役職名等		
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
		年 月～	年 月				
農業経営 の 状 況	経営の有無	有 ・ 無		営農年数	年		
	営農類型 (該当に○)	水稻・麦・露地野菜・施設野菜・果樹・花き・畜産・その他 主な経営作物 ()					
	経営面積・ 飼養頭数等	田 (㎡) / 畑 (㎡) / その他 (. ㎡) 飼養頭数 (. 頭 / . 頭)					
認定農業者等の別		認定農業者等である・認定農業者等でない・認定申請中					
注 氏名を自署しない場合は、記名押印をすること。							
推進委員への応募状況		応募している。 ・ 応募していない。					

2 応募の理由等

応募の理由
農業委員となった場合の抱負
農業委員の職務で最も重要と考えること。
持っている資格や得意な農業分野など、アピールできること。

3 応募者の同意

<p>(宛先) 周南市長</p> <p>(1) 私は、破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者、拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者、暴力団若しくは暴力団員又はこれらと密接な関係を有する者に該当しないことを、官公署に照会することについて同意します。</p> <p>(2) 私は、農地法（昭和 27 年法律第 229 号）その他農業に関する法令に違反していないことを、関係機関に確認することについて同意します。</p> <p>(3) 私は、応募申込書に記載された農業経営の状況、資格の有無等について確認を行うため、必要に応じて関係機関等に照会することについて同意します。</p> <p>(4) 私は、農業委員会等に関する法律（昭和 26 年法律第 88 号）第 9 条第 2 項の規定により、この応募に関する情報を公表することに同意します。</p> <p>年 月 日</p> <p>氏名 (注)</p>
--

注 氏名を自署しない場合は、記名押印をすること。